

歴史遺産研究

Bulletin of the Department of Historic Heritage,
Tohoku University of Art and Design

第17号

目次

論文

オシラサマの事例から紐解く新たなトドサマ像
—オナカマと神を繋ぐ執物の一考察—

高橋 愛未 TAKAHASHI Narumi (1)

震災伝承計画と震災遺構の成立プロセスについての考察
—仙台市、石巻市、気仙沼市の事例から—

渡邊 美緒 WATANABE Mio (11)

阿武隈川流域の縄文時代墓制の変遷

安田 楓加 YASUDA Fuka (19)

京都平野における竪穴系横口式石室の展開と地域性

山本 翔太 YAMAMOTO Syota (29)

史跡山形城跡における植生景観について

山本 翔太 YAMAMOTO Syota (47)

報告

山形県酒田市生石2遺跡発掘調査概要報告

青野 友哉 AONO Tomoya

渡部 裕司 WATANABE Yuji (59)

北海道伊達市有珠モシリ遺跡発掘調査概要報告

青野 友哉 AONO Tomoya

永谷 幸人 NAGAYA Yukihito

三谷 智広 MITANI Tomohiro (63)

史跡大坂城石垣石丁場跡(小豆島石丁場跡)分布調査報告
—岩谷石丁場跡南谷丁場—

北野 博司 KITANO Hiroshi

石川 楓 ISHIKAWA Kaede

高橋 千夏 TAKAHASHI Chinatsu

高橋 友貴 TAKAHASHI Yuki

山本 翔太 YAMAMOTO Syota

加藤 彩花 KATO Ayaka (75)



TOHOKU UNIVERSITY
OF ART & DESIGN

2023年

東北芸術工科大学

歴史遺産学科

東北芸術工科大学

歴史遺産研究

第17号 2023年

目次

Contents

論文

オシラサマの事例から紐解く新たなトドサマ像

—オナカマと神を繋ぐ執物の一考察—

高橋 愛未 TAKAHASHI Narumi 1

震災伝承計画と震災遺構の成立プロセスについての考察

—仙台市、石巻市、気仙沼市の事例から—

渡邊 美緒 WATANABE Mio 11

阿武隈川流域の縄文時代墓制の変遷

安田 楓加 YASUDA Fuka 19

京都平野における竪穴系横口式石室の展開と地域性

山本 翔太 YAMAMOTO Syota 29

史跡山形城跡における植生景観について

山本 翔太 YAMAMOTO Syota 47

報告

山形県酒田市生石2遺跡発掘調査概要報告

青野 友哉 AONO Tomoya

渡部 裕司 WATANABE Yuji 59

北海道伊達市有珠モシリ遺跡発掘調査概要報告

青野 友哉 AONO Tomoya

永谷 幸人 NAGAYA Yukihito

三谷 智広 MITANI Tomohiro 63

史跡大坂城石垣石丁場跡(小豆島石丁場跡)分布調査報告

—岩谷石丁場跡南谷丁場—

北野 博司 KITANO Hiroshi

石川 楓 ISHIKAWA Kaede

高橋 千夏 TAKAHASHI Chinatsu

高橋 友貴 TAKAHASHI Yuki

山本 翔太 YAMAMOTO Syota

加藤 彩花 KATO Ayaka 75

2021年度 歴史遺産学科 卒業論文

《考古学》

- 鈴木 敬之 石棒・石刀・石剣の判別基準と時期的変遷の検討－山形県村山市宮の前遺跡を例に－
- 天間 智尋 当時の地表面を示す痕跡「乾裂」の基礎的研究－山形県高島町日向洞窟遺跡を例に－
- 峯田太樹也 噴火埋没した建物による生活空間の復元
- 伊藤 悠人 西ノ前型土偶の脚部底面の窪みの機能と用途
- 武田 寛成 生石2遺跡出土土器群からみる遠賀川系土器の影響
- 安田 楓加 阿武隈川流域の縄文時代墓制の変遷
- 石川 溪人 有珠モシリ遺跡出土の動物遺存体からみる北海道の鯨類利用について
- 都澤 広誠 鹿角製釣り針と魚種の関連性－田柄貝塚並びに里浜貝塚－

《考古学・歴史遺産マネジメント》

- 佐藤 大輝 三沢城が伊達氏系陣城である可能性
- 志藤 琢磨 山形城における最上時代の軒丸瓦・丸瓦からみる造瓦技術
- 庄司 真優 『上山戸別図』からみる明治期の旧上山城下町の町家建築と景観の特徴について
- 渡邊 美緒 震災伝承計画と震災遺構の成立プロセスについての考察－仙台市、石巻市、気仙沼市の事例から－
- 木村 颯斗 水戸城下町の変遷と現代への影響－絵図の各年代比較調査から－
- 上野 航 庄内における米穀倉庫について－山居倉庫とその支庫を中心に－
- 芳村日香里 山形県滝山地区における大谷石の石材利用と国内交通網の整備
- 斎藤 治樹 重要伝統的建造物群保存地区選定までの経緯とその後の観光活用の変化の比較
－横手市増田伝統的建造物群保存地区と仙北市角館伝統的建造物群保存地区を事例に－

《文献史学》

- 土屋 峻太 山形県における明治前期の種痘普及の変遷について
- 鈴木 開 伊達綱村の茶会から見る伊達家の茶の湯－伊達綱村茶会記を紐解く－
- 片桐 颯太 近世期における出羽国村山郡の村々と水論の関わり
- 八島 千里 参勤交代における仙台藩と宿場の関係

《民俗・人類学》

- 石橋航太郎 マスクという仮面－多様化するマスク利用と文化的機能
- 青木 海結 令和を生きる新庄市民の新庄まつり－聞き書き調査による新庄まつりの実態－
- 山口 育恵 女性アニメファンの嗜好研究－推しをめぐるコミュニティ形成－
- 欠端 彩乃 食の匠と郷土料理の未来－岩手県二戸市の取り組みから－
- 晋道 美和 成人式の現代的意義に関する一考察－コロナ禍を経ての展開－
- 関 千秋 「空気」を読む日本人－コロナ禍における「空気」－
- 遠藤 鈴香 アイドルファンのファンコミュニティの文化的様相－日韓の動向比較を中心として－
- 高橋 麻衣 医療現場の死と向き合う

《民俗・人類学》

- 内海 日香 空中写真を用いた那須野ヶ原開拓の変遷について－旧西那須野町を事例に－
- 高橋 愛未 オシラサマの事例から紐解く新たなトドサマ像－オナカマと神を繋ぐ執物の一考察－
- 小國 直輝 関西人としての意識と東北－オートエスノグラフィー序説－
- 高村 拓弥 我々の食は誰が守るのか－コロナ禍のフード・セキュリティ－
- 相原 瑞生 北海道開拓の現実－北見市：北光社を事例として－
- 高橋 光生 ネコと産業の関わり合い－田代島を事例とした関連性の考察－
- 小林 奈生 伝承と史実から見る狼－可畏きカミと人－
- 渡辺 茉由 唐松観音と地域の眼差し－唐松観音再建時の地域の動き、地域の歴史から－

2021年度 芸術文化専攻歴史文化領域 修士論文

- 吉田 旭 土偶研究の変遷及び領域横断的な研究方法の提示
－考古・民族・民俗・神話・宗教・認知科学から見た土偶－

東北芸術工科大学『歴史遺産研究』寄稿要項

1. 歴史遺産研究は東北芸術工科大学歴史遺産学科に関連する諸科学に関する論文・研究報告、調査報告等を掲載・発表することにより、学科教育と研究の発展に寄与するものである。
2. 歴史遺産研究に投稿することができる者は、以下の通りとする。1) 東北芸術工科大学の教職員（同客員、非常勤の教員を含む）、2) 東北芸術工科大学の名誉教授、3) その他、歴史遺産学科において適当と認めた者。
3. 原稿執筆における使用言語は日本語・英語を原則とする。
4. 寄稿する原稿には英文タイトルを添付する。
5. 原稿はA4判横書き、1頁2段組みで2,050字(25字×41行)とし、十分な余白を取る。(図、表、写真、図版などはそれぞれ別頁として準備する。さらにそれらのキャプションを別途準備する)。図版類の版下は1頁縦22cm×横14cmとする。
6. 原稿はパソコンで作成し、出力原稿2部(図表、写真等も含める)とCD等を添えて提出する。
7. 原稿の提出は11月末とする。
8. 原稿の提出は東北芸術工科大学歴史遺産学科とする。
9. 掲載した1原稿につき、別刷り50部までを無償とし、それ以上は筆者の負担とする。
10. 歴史遺産研究に掲載された論文等の著作権は、歴史遺産学科に帰属するものとする。

執筆者紹介

北野 博司 (東北芸術工科大学芸術学部 教授)
青野 友哉 (東北芸術工科大学芸術学部 准教授)
渡部 裕司 (酒田市教育委員会)
永谷 幸人 (伊達市噴火湾文化研究所)
三谷 智広 (株式会社パレオ・ラボ)
高橋 愛未 (東北芸術工科大学芸術学部歴史遺産学科卒業生)
渡邊 美緒 (東北芸術工科大学芸術学部歴史遺産学科卒業生)
安田 楓加 (東北芸術工科大学芸術学部歴史遺産学科卒業生)
加藤 彩花 (東北芸術工科大学芸術学部歴史遺産学科 4年)
山本 翔太 (東北芸術工科大学芸術学部歴史遺産学科 3年)
石川 楓 同上
高橋 千夏 同上
高橋 友貴 同上

東北芸術工科大学
歴史遺産研究 第17号/2023

令和5年3月22日 発行

編集・発行 東北芸術工科大学芸術学部歴史遺産学科

〒990-9530 山形市上桜田3-4-5

印刷 田宮印刷株式会社



TOHOKU UNIVERSITY
OF ART & DESIGN

Bulletin of the Department of Historic Heritage, Tohoku University of Art & Design

Vol.17 2023

Table of Contents

Chief Articles

The New Image of *Todosama* Unraveled by Examples of *Oshirasama*
— A Consideration for *Torimono* that connects *Onakama* and God —

TAKAHASHI Narumi (1)

Consideration on the Process of Establishment of
Earthquake Disaster Lore Plan and Earthquake Remains

WATANABE Mio (11)

The Transition of Grave System in the Jomon Period
at the Abukuma River Basin

YASUDA Fuka (19)

Development and Regionality of Pit-Type Stone Chambers with Side
Entrance in the Miyako Plain

YAMAMOTO Syota (29)

Vegetation Landscape of the Historic Site Yamagata Castle

YAMAMOTO Syota (47)

Research notes

Overview on Archaeological Excavation of the Oishi 2 Site in
Sakata City, Yamagata Prefecture, Vol.2

AONO Tomoya

WATANABE Yuji (59)

Overview on Archaeological Excavation of the Usumoshiri Site in
Date City, Hokkaido, Vol.3

AONO Tomoya

NAGAYA Yukihito

MITANI Tomohiro (63)

Survey on Quarry Ruins for Osaka Castle in Shodoshima,
Kagawa Prefecture

KITANO Hiroshi

ISHIKAWA Kaede

TAKAHASHI Chinatsu

TAKAHASHI Yuki

YAMAMOTO Syota

KATO Ayaka (75)